# 真庭市

# GIGAスクール構想

~ 1人1台端末を活用して、児童生徒の学ぶ意欲を高める ~



GIGAとは・・・Global and Innovation Gateway for All の頭文字をとり「GIGA」と略しており、 「子どもたち一人一人に個別最適化され、創造性を育む教育ICT環境の実現」を目指した施策のことです。

真庭市教育委員会

真庭市では、令和2年度末までに、児童生徒1人1台の学習用端末や校内の高速無線LAN環境を整備を行い、令和3 年度から1人1台の端末環境の下、GIGAスクール構想実現に向けた取組を本格的に始動しました。

令和4年度は、ICTをより一層効果的に活用し、児童生徒の学習の充実を図り、これまでの教育実践とICTが融合し た、新しい真庭の教育を目指し取組を推進していきます。

# 学校では

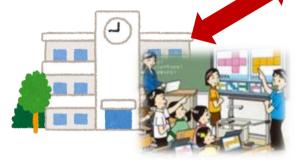
真庭市では、Googleが提供する統合型アプリケーション「Google Workspace for Education」、ラインズが提供 するクラウド型学習支援サービス「eライブラリ」、東京書籍が提供するARアプリケーション「マチアルキ」を主に活 用し、学習を進めています。

# 家庭でのPCを活用した学習を進めます

真庭市が目指す教育を推進するために、家庭学習におけるPC端末活用を進めていきます。学校での学習の続きを自 分のペースで行ったり、もっと調べたり、自分なりにまとめて次の日の学習の準備をしたり、自分の苦手な学習をした りするなど、学校での学習をさらに広げていくようにします。

## <学習イメージ>

個別最適な学び 協働的な学び への効果的な活用



**Google Workspace** eライブラリ

ヷープロ 表計算 プレゼンテ<del>ー</del>ション 協働学習 家庭連絡

# 校

〇教育活動での活用 〇家庭学習の指示 Oオンライン授業 〇生活指導 ○学校情報・連絡

**Oアンケート** 等

家 \_庭

デジタルドリル

〇自主学習

〇課題提出 ○健康観察

〇学校への連絡

家庭学習の実施 家庭との情報共有 の充実



# 学習環境

校: ○1人1台端末 ○高速通信環境 ○教育用アプリケーション

庭:○インターネット環境 ○子どもが使うことのできるPC端末

# **Google Workspace で・・・**

### 各アプリケーションの共有機能を使って

文書作成、表計算・プレゼンテーション・ホワイトボードなどの各アプリケー ションには共有機能があります。この機能を使って、児童生徒の意見交換を効率 的に行い、協働的な学びを促進していくようにします。

# アプリケーション「Google classroom」を使って

「classroom」では、クラス内での情報共有や、課題の作成、採点、返却など を行うことができます。この機能を使って、宿題を出します。子どもたちは、 「classroom」で示された内容に従って宿題をし、提出します。

# e ライブラリで・・・

# デジタルドリル 「eライブラリ」を使って

子どもたちの学習状況を把握し、確認テス トを実施したり、宿題を出したりすることが できます。さらに、子どもたちは自分の習熟 度に応じて、自動構成された問題に自主的に 取り組むことができます。

学校での学習と、家庭での学習をつなげ、クラスの実態に応じた授業づくり、及び、子どもたち1人 1人に適した学習を通じて、学力向上を図るだけでなく、自ら主体的に学ぶ力を育んできたいと考えて います。学校及び家庭でのPC端末を活用した学習に、ご理解とご協力をお願いいたします。